

学 校 名	小金井市立緑小学校	実施年月日	平成17年2月15日
指 導 者	松 田 剛 匡	授業コード	A - 9

学 年	5 年	教 科	社 会
単 元 名	住みよいくらしと環境 (23時間)		
単 元 の 目 標	国土の自然の特色や自然環境に適応して生活する人々の工夫や願いを理解する。公害から健康や生活環境を守ることや森林を育て守ることの大切さをとらえる。国土の環境と人々の生活や産業との関わりについて広い視野から考える。		
単元の指導計画	1. 自然を生かしたくらし (9時間) 一次 あたたかい沖縄県の人たちのくらし (3時間) 二次 寒い宗谷地方の人たちのくらし (3時間) 三次 わたしたちの住む国土 (3時間) 1時 日本の周りは 2時 四季のある美しい国 3時 わたしたちの国土を見つめて 2. 環境を守る (12時間)		
本時のねらい	桜の開花や紅葉の時期の違い、梅雨や台風、季節風のはたらきなどについて調べ、国内各地の気候の違いに気づくとともに、国土の気候の特色をとらえることができるようにする。		

本時の学習活動の展開

導 入	1. 前時に発表した日本の四季や、地域によって違いがあること等を思い出し、今日の学習のめあてをつかむ。 2. 季節について話し合い、自然の美しさについて考えようとする。
展 開	3. 日本の四季について考え、話し合う。 春、夏、秋、冬それぞれについて調べてきたことを発表する。 自分の考えや思ったことを発表する。 友だちの発表を聞いて、自分の意見をもつ。 4. 教育コンテンツを見ながら、それぞれの季節について考えたことが正しいかどうか確かめる。また、コンテンツを見て気付いたことを発表する。 5. 地域によって気候が違うことに気づき、どの位違うか考える。 北と南の違い。 山と平地の違い。 太平洋側と日本海側との違い。 6. 教育コンテンツを見ながら、地域の違いについて考えたことが正しいかどうか確かめる。また、コンテンツを見て気付いたことを発表する。
ま と め	7. 日本の四季と自然の美しさ、地域の違いについてまとめる。 日本の四季について、自分の考えをノートに書く。 地域の違いやそこで暮らす人々の工夫について、ノートに書く。

デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	日本の四季や地域の違いについて、子どもたちが知っていることや考えたことが正しいかどうか確かめる。また、1人の発言・言葉による説明を教育コンテンツを用いることで、画像によって視覚からも理解できるようにする。 使用コンテンツ 見つめよう私たちの国土 www2.edu.ipu.go.jp/
---------------------	--